

全学教養科目「学問の面白さを知る」

「地球温暖化をどう考えるべきか？」 2010年5月11日

地球水循環研究センター・教授 安成哲三

(yasunari@hyarc.nagoya-u.ac.jp)

内容：

- 1 「地球温暖化」はすでに起こっているか？
- 2 近年の「地球温暖化」は、人間活動による温室効果ガス増加に因るものか？
- 3 IPCC(気候変動に関する政府間パネル) 2007年レポート
- 4 温室効果ガスの増加で、地球の気候はどう変化する可能性があるか？
- 5 私たち人類は氷河時代に生きている？－地球の長期的な気候変化－
- 6 水循環（雨や雪）は「地球温暖化」でどう変わるか？
- 7 最近数十年、地球の水循環はどう変動・変化しているだろうか？

参考文献：

江守正多(2008) 地球温暖化の予測は「正しい」か？－不確かな未来に科学が挑む DOJIN 選書 20 (化学同人社) 1700円

論文・解説：(下記の私の URL から pdf でダウンロード可能)

<http://mausam.hyarc.nagoya-u.ac.jp/~yasunari/index.html>

安成哲三(2009): 私の意見「孫やひ孫が生きる時代の環境を考えよう」, 月刊なごや, No.325

安成哲三(2008): 「地球温暖化」と環日本海の気候・環境変化. 日本海学の世紀 8 総集編, 日本海・過去から未来へ(本海学推進機構編), p.308-318, ISBN978-4-04-621058-6

安成哲三(2008): 「『地球温暖化』でアジアの雨と雪はどう変わるか?」, 名古屋大学理学部・大学院理学研究科広報誌[理ソフィア] No.15

安成哲三(2008): 「人間活動はアジアモンスーンを変えつつあるのか?」 科学, 78 (7), 740-741 (岩波書店)

安成 哲三(2005) 「地球温暖化」はアジアモンスーンをどう変えるか? 科学, 75(10), 1150-1154. (岩波書店)

レポート課題：当日提示します。